

平成20年度事業計画

自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日

・ 展覧会

1. 第36回「日本の書展」

(1) 関西展

会期 平成20年5月29日(木)～6月1日(日)

会場 大阪国際会議場(3階イベントホール)

主催 (財)全国書美術振興会 産経新聞大阪本社

後援 文化庁(申請予定)

協賛 (社)日本書芸院

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、関西2府5県、山口県以外の中国4県、四国4県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。

(2) 中部展

第1会場

会期 平成20年6月4日(水)～6月8日(日)

会場 愛知県美術館ギャラリー(愛知芸術文化センター8階 展示室A B C D E F)

第2会場

会期 平成20年6月3日(火)～6月8日(日)

会場 名古屋市博物館(3階ギャラリー全8室)

第1会場・第2会場とも

主催 (財)全国書美術振興会 中日新聞社

後援 文化庁 愛知県 岐阜県 三重県 名古屋市

各県市教育委員会 東海テレビ放送 (以上 申請予定)

協賛 (社)中部日本書道会

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、愛知県・岐阜県・三重県の3県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。

(3) 東京展

会期 平成20年6月12日(木)～6月22日(日) 6月17日(火)は休館日

会場 国立新美術館(展示室1A・1B・1C・1D)

主催 (財)全国書美術振興会 共同通信社

後援 文化庁(申請予定)

会場を港区六本木・国立新美術館に移して、今回で2回目の開催となる。

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、北海道・東北・関東甲信越・富山県・石川県・静岡県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。また、東京展会場には、関西展委嘱・中部展委嘱・九州展委嘱作品も展示する。

(4)九州展

会期 平成20年7月1日(火)～7月6日(日)

会場 福岡県立美術館

主催 (財)全国書美術振興会 西日本新聞社

後援 文化庁(申請予定)

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、九州7県・山口県・沖縄県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。

2. 第36回「日本の書展」巡回展

会期 平成20年7月中旬～平成21年5月頃

会場 地方都市8カ所で開催予定

主催 (財)全国書美術振興会 共同通信社 各地元新聞社

後援 文化庁(申請予定)

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点に、各地元から選出された作品を併せて展示する。

第36回「日本の書展」巡回展 実施予定会場一覧

	開催地		地元主催新聞社	会場	会期
1	富山	富山市	北日本新聞社	富山県民会館美術館	20.7.10～7.13
2	栃木	宇都宮市	下野新聞社	福田屋ヨット・ソング・プザ 宇都宮店	20.8 中旬～9 中旬
3	鳥取	米子市	山陰中央新報社	米子市美術館	20.8 中旬～9 中旬
4	広島	広島市	中国新聞企画開発	福屋広島駅前店	20.10.9～10.14
5	岡山	岡山市	山陽新聞社	天満屋岡山店	20.10.21～10.26
6	奈良	奈良市	奈良新聞社	奈良県文化会館	21.1～2
7	長野	長野市	信濃毎日新聞社	長野県信濃美術館	21.3
8	茨城	水戸市	茨城新報社	茨城県立県民文化センター	21.4

3. 東大寺昭和大納経展

(1)大阪展

会期 平成20年4月22日(火)～4月27日(日)

会場 大阪国際会議場(3階特設会場)

併催 2008日本書芸院役員展

(2)東京展

会期 平成20年5月24日(土)～7月21日(月・祝)

会場 大倉集古館

併催 第36回「日本の書展」東京展

(平成20年6月12日(木)～6月22日(日) 国立新美術館)

東大寺の大仏殿昭和大修理に合わせて、「華嚴經六十卷」が、全国書美術振興会を中心に設立された東大寺昭和大納経会（会長 福島慎太郎）によって、昭和55年10月に書写奉納されている。

日本の書道界を代表する527名の書家によって書写され、見返し絵も日本の芸術界を代表する65名の作家によって描かれており、まさに「昭和の文化財」と言えるものになっている。

発足から30年という記念の年に、当会にとっても大きな事業であったこの、「華嚴經六十卷」と東大寺の宝物を公開する。

・機関誌および書美術に関する出版物の刊行

1. 展覧会図録制作

(1) 第36回「日本の書展」

巡回展図録（現代書壇巨匠・現代書壇代表・全展委嘱作品を掲載）

関西展図録（関西展の招待・秀抜選作品を掲載）

中部展図録（中部展の招待・秀抜選作品を掲載）

東京展図録（東京展の招待・秀抜選作品を掲載）

九州展図録（九州展の招待・秀抜選作品を掲載）

2. 機関誌「書美術」の刊行

3. ホームページ作成

・講演会・研究会等

書美術の振興のために、東京および各地で講演会、研究会を開く。

・書美術功労者の顕彰

書美術の振興に功績のあった個人、団体を表彰する。

以 上